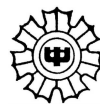




【学校教育目標】

創造…自から考えつねに真理を求め創造する生徒
協力…豊かな心をもち礼儀正しく協力しあう生徒
忍耐…心身ともに健やかでねばり強くやりぬく生徒
奉仕…勤労をいとわず奉仕につとめ公共につくす生徒



伊達市立光陵中学校だより

令和元年度 第10号 令和元年12月20日発行

職員一丸となって信頼を取り戻したいと思います！

伊達市立光陵中学校長 吉 川 修 一

11月29日（金）の北海道新聞の朝刊に、本校にとっては、たいへん残念な記事が掲載されました。また、翌日の室蘭民報の朝刊には、同じ内容の記事と、11月28日（木）に本校で行われた、伊達緑丘高校の先生による、英語と理科の出前授業、川添先生が実施した有珠小、関内小合同学習での外国語活動の出前授業の記事が載っており、皮肉にも良い面と悪い面が同時に掲載されました。

常々、生徒にも保護者の方にも、そして地域の方々にも、光陵中学校の取組を知ってもらおう、学校で行っている教育活動に、自信と誇りを持ってもらおうと、積極的に広報活動を行って参りましたが、内容や程度はともかく、今回、本校で配慮不足による言動のために、問題が起こったことは間違いないことです。このような不祥事で記事に載ることはたいへん残念であり、生徒や保護者、地域の方々に対して本当に申し訳なく思います。

3年生の保護者説明会、全校集会も実施して、公表しておりますので、すでにご存じのことと思いますが、あってはならないこと、許されるべきでないことが、本校で起こってしまったこと、被害生徒やその保護者をはじめ、本校の全生徒やその保護者の方々、地域の方々に、心よりお詫び申し上げます。少しずつ積み上げ、築き上げた来た信頼を失ってしまうことになり、たいへん申し訳ありませんが、今回の件を受け、今一度職員が一致団結し、失われた信頼を取り戻すべく、あるいは今まで以上の信頼を得るように努力して参りますので、今後とも光陵中学校のこと、よろしくお願いします。

学校サポーター派遣事業の取組

12/23・24の二日間、室蘭工業大学の大学院生と、大学生の2名が本校に来校し、1・2年生の冬休みの宿題を見てくれることになりました。両日とも午前中ですが、冬休みの宿題でわからないところを、大学院生、大学生の方々に教えてもらうことが出来ます。

この事業は北海道教育委員会で実施している「学校サポーター派遣事業」と呼ばれるものなのですが、本校でもこの事業が実施できることとなりました。現在、この2日間、部活で登校している生徒たちを対象に、実施しようと思っておりますが、少しでも、冬休みの宿題や家庭学習の取組について、中学生に近い大学生の方々に勉強を教えてもらうことで、刺激を受け、新たな発見をし、家庭学習に取り組む方法や受験勉強に取り組む方法などを学んでほしいと思っています。当日、部活動がある生徒は、顧問の先生や担任の先生から詳しい連絡、お話があると思いますが、ぜひ有効に活用してほしいと思います。



令和2年もよろしくお願いします！

平成31年からスタートし、5月から令和となった令和元年も、あと数日で終わりを迎えます。保護者や地域の方々のこの一年のご協力にたいへん感謝しております。新年も職員一同力を合わせ、新たな気持ちで、新たな信頼を得るため、全力で頑張りますのでよろしくお願いします！

《1月の主な行事予定》

- 1日(水) 学校閉庁日～3日
部活動停止～5日
7日(火) 伊達市書き初め大会
14日(火) 始業式
冬休み明けテスト
17日(金) 3年学年末テスト
市P連新春交礼会
20日(月) 執行委員会
22日(水) 専門委員会
23日(木) 中央委員会
24日(金) 英検
30日(木) 1・2年学年末テスト範囲表配布
長和小理科乗り入れ授業

☆いよいよ3年生は入試に向けた願書の受付が始まります。その他詳細については「家庭用 学校行事予定表」でご確認ください。

—〈スクールカウンセラー来校日程〉—

22(水)・29日(水)

問合せは教頭が承ります。生徒等に関わる相談がありましたら、遠慮なく、学校までご連絡ください。

《市内高校との連携を目指して》

11月28日(木)、3年生を対象に、伊達緑丘高校理科教員の宮川萌先生と英語教員の小関隼先生を講師として、高校教員による出前授業を実施しました。6月の伊達高校に続き、中高連携の取組として、高校での学習内容を体験し、少しでも進路意識の高揚につなげることを主な目的としたものです。理科では、水素爆発を教材にしたインパクトのある実験、英語では、オールイングリッシュのレベルの高い内容で、一足早い高校生気分を味わうことができたようです。



《光陵中学生徒の活躍》

伊達市立図書館主催 中学生の部
みんなのオススメ本POPコンテスト

- 1位 3年 金谷華蓮『にじいろのさかな』
2位 3年 原田結衣『和の行事えほん』
3位 3年 香川咲羽『おおかみこどもの雨と雪』

【北海道教育委員会より】

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談 ☎ 0120-3882-56

(無料、毎日24時間対応)

●メール相談 doken-sodan@hokkaido-ced.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談 ※1000～1600

(土日・祝日、年末年始はお休みです。)

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。

光陵中PTA活動紹介

～三役主催「ミニバレーボール大会」～

11月22日(金)、約20名の参加者が集まり、恒例のミニバレーボール大会が本校の体育館で行われました。4チームに分かれての総当たり戦を行いましたが、白熱したプレーで大きく盛り上がりました。PTA三役の皆様、お忙しいところ、ご準備いただき、本当にありがとうございました。



《第2回いじめアンケートの結果より》

全校生徒を対象とし、11月に実施した「いじめに関するアンケート」において、「4月から〇〇されて、今も嫌な思いをしている」と答えた生徒が5名おり、その多くは「悪口を言われる」や「仲間はずれ」との回答でした。

関係する生徒と教育相談を実施し、担任を中心とした学年団や指導部が対応し、関係修復を図ったところ、そのほとんどが改善され現在に至っています。

しかし、今もなお、心に不安を抱えたまま生活している生徒もいることから、本校では「積極的ないじめの認知」の観点から認知件数を5件とし、今後も適切な対応に努めていきます。さらに、「いじめはいつでもどこでも起こり得る」という意識を教職員全体で高め、生徒たちの様子を見守っていきます。

また、アンケートの中で「いじめはどんな理由があっても許されないことだと思うか」という設問に、本校の87%の生徒が「そう思う」、10%の生徒が「よくわからない」と回答しています。

すべての生徒が「そう思う」と回答できるよう全校体制で、今後もいじめの未然防止に努めてまいります。

